

令和6年度 第2回遠賀川学識者懇談会 議事概要

日時：令和7年2月5日 13:30～15:00

場所：Web 会議方式

1. 議事

遠賀川水系河川整備計画の変更について

(次期整備計画に新たに追加する主な内容について)

○事務局より「遠賀川水系河川整備計画の変更について（次期整備計画に新たに追加する主な内容について）」（資料－2）を説明

(議事結果)

- ・事務局より提案した次期河川整備計画に新たに追加する主な項目内容について了承。
- ・今後のスケジュールならびに変更整備計画本文の委員への意見照会について了承。

2. 委員からの主なご意見

(変更整備計画の内容に関する意見等)

○新たな洪水調節施設は今後環境、治水において非常に高いポテンシャルを秘めているため、重要事項として力を入れてほしい。

○遠賀川の堤防の良さが伝わるように資料16ページの堤防のイメージ図については、形が一樣ではなく、アンジュレーションがついている等の記載をしてほしい。併せて「1/10~1/30程度の緩やかな勾配」と記載があるが水際の方が勾配がより緩やかになるということが伝わる文言を記載してほしい。

○スライド12ページのエコロジカルネットワーク事業における環境への効果を示しているグラフについては統計的な処理がされておらず、一見すると数値が増加しているように見えるが本当に増加しているか真偽が問われるためこれからエコロジカルネットワーク事業をする上でしっかり評価が出来るような事前データをとってほしい。

○今回気候変動による降雨量の増加等を考慮して計画高水流量を検討したとあるが、調整したピークの流量が流れたとき、堤防の構造例を見ると今までの基準の閾値に流量が入っているといった状況で、堤防構造例を越えてしまうような場合に見直しはかかるのか。もし見直しがかかるのであればそういった文言を入れたほうが良いのでは。

(遠賀川全体に関する意見等)

○遠賀川における維持管理において、操作員の確保や高齢化が課題になっているとのことだが、そういった問題に対して高齢化対策や河川管理に対する自治体等への働きかけは出来ているのか。

○環境評価、貯留施設の効果などの評価を進めるためにも河川の地形、河床材料の粒径などを一つのデータとして DX で整理してほしい。